



南平小だより 8・9月号

南平小学校教育目標（◎は重点目標）

◎かんがえる子 ○つよい子 ○やさしい子 ○くじけない子

〒191-0041 日野市南平4-18-1 Tel(042)592-2021 Fax(042)592-2022



ホームページ二次元コード

「分かる」って楽しい！

校長 千葉 智弘

37日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。子供たちの始業式での真剣な態度や久しぶりに会った友達や先生と笑顔で話している様子から、2学期への前向きな気持ちが伝わってきて嬉しく思いました。夏休み中のお子さんの様子はいかがでしたでしょうか。1学期の終業式で、私から「時間のある夏休みだからこそできることに取り組んでみましょう。」という話をしました。具体的には、「自由研究で興味のある事を調べる。たくさん読書をする。夏の星座を調べて夜に観察する。お家の人と一緒に料理をする。離れて暮らしているおばあさんやおじいさんに手紙を書く。毎日ペットのお世話をする。博物館や科学館に行って新しいことを知る。」等を紹介しました。長い休みだからこそできることに何か一つでも取り組めていましたら嬉しいです。

さて、夏休みに入ったばかりの7月下旬、本校では「すずかけ教室」という学習会を行いました。私が様子を見に行ってみますと、一人の児童が難しい表情で算数の文章問題に取り組んでいました。どうやらどのように式を立てたらいいのか悩んでいるようです。その様子を見ている先生も、児童が自分で考える力を伸ばすために、すぐにはヒントを示さず待っています。しばらくすると、その児童は「はっ!」とひらめいた表情になり、勢いよくプリントに式を書き始めました。問題を解き終えて先生から丸をもらった時、その児童の表情は「やったぞ!」という達成感に満ち溢れていました。私はその様子を見ていて、子供たちが「こうやって考えてみたらどうかな。」「この方法はどうか。」「等、色々な考えを巡らせて問題を解き、「分かるって楽しい!」と覚えることが学習意欲につながるのだと改めて感じました。

本校では、多くの子供たちが「分かった!できた!」を経験できるような授業づくりに取り組んでいます。今年度は「文章を読み解く力の向上」に力を入れています。一文一文を正しく理解し、分かったことを図や式、言葉で表す力はどの教科においても大切です。では、文章を読み解くにはどのような方法があるのでしょうか。例えば、

- ・「あれっ? 分かりづらいな?」と思ったらゆっくり読んでみる。
- ・分からないと思ったら何回か繰り返し読んでみる。
- ・「これ」、「それ」等の指示語が何を指しているのかはっきりさせる。
- ・読んで分かったことを友達に説明してみる。
- ・大切なキーワードを見つけて線を引く。
- ・読んで分かったことを図や表に書いてみる。

などがあります。学校では、児童が先生と一緒にこれらの方法を行い、「こういう方法を使えば正しく読めるんだ。」ということを実感したり、様々な方法の中から自分に合った方法を見つけて実践したりすることで、文章を読み解く力を高め、「分かった!できた!」をたくさん経験してほしいと考えています。ご家庭でもお子さんが宿題等で文章を読む時に参考になさってください。

9月9日(火)、10日(水)は、今年度2回目の学校公開日です。保護者・地域の皆様には、ぜひご来校いただき、子供たちが「できた!分かった!」を実感し、笑顔になっている様子をぜひご覧ください

「あいさつ標語(2年生の作品)」を紹介します!

2年1組 「あいさつは いっぱいすれば もり上がる」

2年2組 「あいさつは ころころつながる ことばだよ」

2年3組 「あいさつは みんなをえがおにする まほうのちから」

8・9月も元気な挨拶で南平小学校をいっぱいにしましょう!